

報道各位

ラジオ局が作る防災本・反響にこたえて第2弾制作！ 『LOVE & HOPE～防災ハンドブック 2015』 3月11日より順次、ゆうちょ銀行(全国233店舗)で無料配布

企画制作: TOKYO FM 協力: エフエム岩手、Date fm(エフエム仙台)、ふくしまFM、FM-NIIGATA、Kiss FM KOBE
監修: 東北大学 災害科学国際研究所 教授 今村文彦

TOKYO FMをはじめ JFN38 局では、東日本大震災直後にスタートした復興支援番組『LOVE&HOPE～ヒューマン・ケア・プロジェクト』(月-金「クロノス」6:30～6:40 放送)を通じて、被災地に生きる人々の姿や取り組みを紹介し続けています。

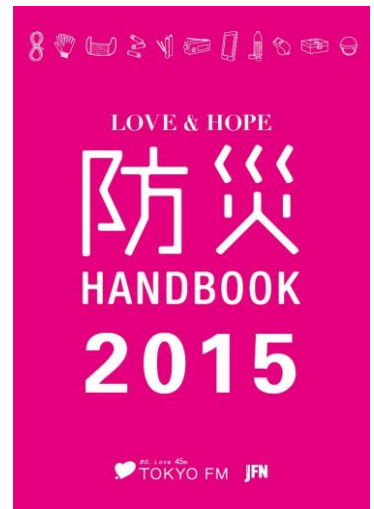
この『LOVE & HOPE』の取材を通じて得られた“被災地の知恵”、被災地のFM局のパーソナリティから寄せられた体験談、専門家の最新知見を、東北大学の今村文彦教授の監修のもとに1冊にまとめた「LOVE & HOPE～防災ハンドブック 2015」を、3月11日(水)より順次、ゆうちょ銀行(全国233店舗)で無料配布致します。



◆防災ハンドブックナビゲーター
TOKYO FM
アナウンサー/防災キャスター
古賀涼子



◆監修
東北大学
災害科学国際研究所
所長 今村文彦教授



◆被災地の知恵を全国へ。反響にこたえて、第2弾を制作！

昨年4月に第1弾を制作し、ゆうちょ銀行等で無料配布しました。「放送を聴いて」「WEBを見て」知ったというリスナーはもちろん、「ゼミの資料として使いたい」という大学教員や、地域の避難場所に指定されている学校教員の方、防災に取り組むNPO法人・団体など、全国から大きな反響を頂きました。



ゆうちょ銀行等での配布の様子(2014年撮影)

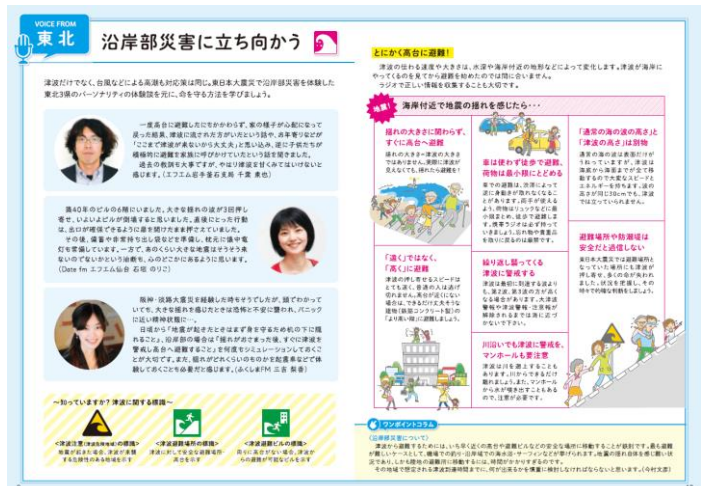
東北福祉大学減災ゼミの皆さん(2014年撮影)授業の資料としてハンドブックを活用して下さいました。

◆今年のテーマは、「都市」「海」「山」・・・3つの災害に立ち向かう

多様な国土の日本では、災害を一括りにすることができません。阪神淡路大震災は「都市部」、中越地震・中越沖地震は「山間部」、東日本大震災は「沿岸部」で起きた地震でした。

そこで「LOVE & HOPE～防災ハンドブック 2015」では、「都市」「海」「山」の防災をテーマに、エフエム岩手、Date fm(エフエム仙台)、ふくしまFM、FM-NIIGATA、Kiss FM KOBE、のパーソナリティの体験談をもとに、それぞれの災害の特徴や避難のポイントをご紹介します。

さらに南海トラフ巨大地震・首都直下地震の最新の被害想定や対処法を、東北大学 災害科学国際研究所 所長 今村文彦教授がわかりやすく解説します。



◆あの時、本当に役だったもの。被災地のアイデア集

身の回りにあるものでも、災害時に思わぬ役に立つことがあります。ハンドブックでは、被災地で実際に役に立ったものをご紹介します。

圧倒的に多かったのは、ライフラインが止まった時でも温かい食事を作ることができる「カセットコンロ」。「震災の1日前に戻れるならカセットコンロを買う」という声が多く聞かれました。調理はもちろん、ストーブ代わりに使ったり、上にやかんを置いて加湿器代わりにしたり、と様々な使い方ができます。

さらに、サララップが怪我の止血に役立った、衣装用のプラスチックケースが水の運搬に役立ったなど、様々な声をご紹介します。



◆温かい食事がパワーをくれる！災害時のレシピ

災害時は、温かくて美味しい食べものが、想像以上にパワーを与えてくれます。

Date fm(エフエム仙台)では、2006年から2010年、「災害時に必要な非常食を、より美味しく、楽しく」をコンセプトに、東北大学の今村文彦教授の監修のもと「サバ・メシ*コンテスト」を開催。(※サバ・メシ=サバイバル・メシの略)。「45分以内にカセットコンロ1台で作れるもの」という条件で県内外から多くのレシピが寄せられました。

「LOVE&HOPE～防災ハンドブック2015」では、そんなサバ・メシの中から、刃物を使わずにできる料理や、簡単に作れて体が温まる料理など、さまざまなアイデア・レシピを掲載しています。



◆3月11日より順次、ゆうちょ銀行(全国 233 店舗)で配布！

TOKYO FM ホームページでは 2014 年度版のダウンロードも！

この「LOVE&HOPE～防災ハンドブック 2015」は、ゆうちょ銀行(全国 233 店舗)で無料配布致します。店舗はこちらでご確認下さい。http://www.jp-bank.japanpost.jp/access/access_index.html

さらに、TOKYO FM ホームページでは、昨年 2014 年版のダウンロードが可能です。印刷してステープラーで止めると冊子としてご活用いただけます。<http://www.tfm.co.jp/lh/knowledge/>

■「LOVE&HOPE～防災ハンドブック 2015」概要

企画・制作：TOKYO FM
協力：エフエム岩手、Date fm(エフエム仙台)、ふくしま FM、FM-NIIGATA、Kiss FM KOBE
監修：東北大学 災害科学国際研究所 所長 今村文彦教授

《コンテンツ》

- ◇はじめに
- ◇防災ハンドブックナビゲーターと監修者紹介
- ◇これまでの災害、これからの災害～2つの巨大地震最新被害想定
- ◇VOICE FROM 神戸～都市型災害に立ち向かう
- ◇VOICE FROM 東北～沿岸部災害に立ち向かう
- ◇VOICE FROM 新潟～山間地災害に立ち向かう
- ◇命を守るために～事前準備編
- ◇命を守るために～火災備
- ◇命を守るために～応急手当編
- ◇命を守るために～安否確認編
- ◇気力・体力を取り戻すための食事とは
- ◇国連防災世界会議
- ◇防災協定～災害時情報連携の協定
- ◇郵便局・ゆうちょ銀行の取り組み
- ◇番組紹介～「LOVE&HOPE～ヒューマン・ケア・プロジェクト」
- ◇番組紹介～「防災 FRONT LINE」
- ◇我が家の備忘録

■番組「LOVE&HOPE～ヒューマン・ケア・プロジェクト」概要

放送日時： TOKYO FM をはじめとする JFN38 局ネット
朝の生ワイド番組『クロノス』内 月～金 6:30～6:40 放送
出演者： 中西哲生、高橋万里恵

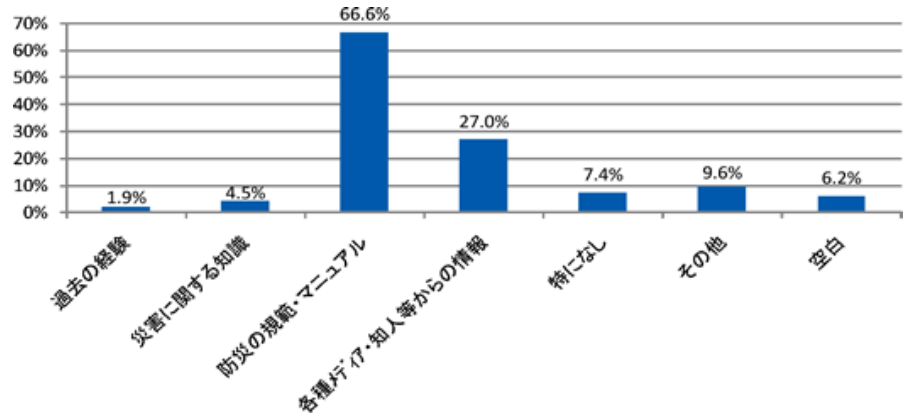


<参考資料>

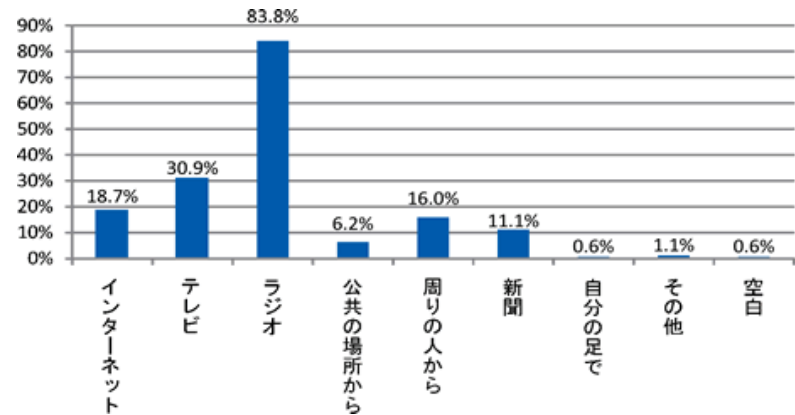
Date fm(エフエム仙台)「東日本大震災アンケート」集計結果

東日本大震災の経験を次の災害への備えに生かすため、Date fm(エフエム仙台)が2011年6月に防災啓発番組「Sunday Morning Wave」にて、Date fmリスナーに対して実施したアンケート調査結果。

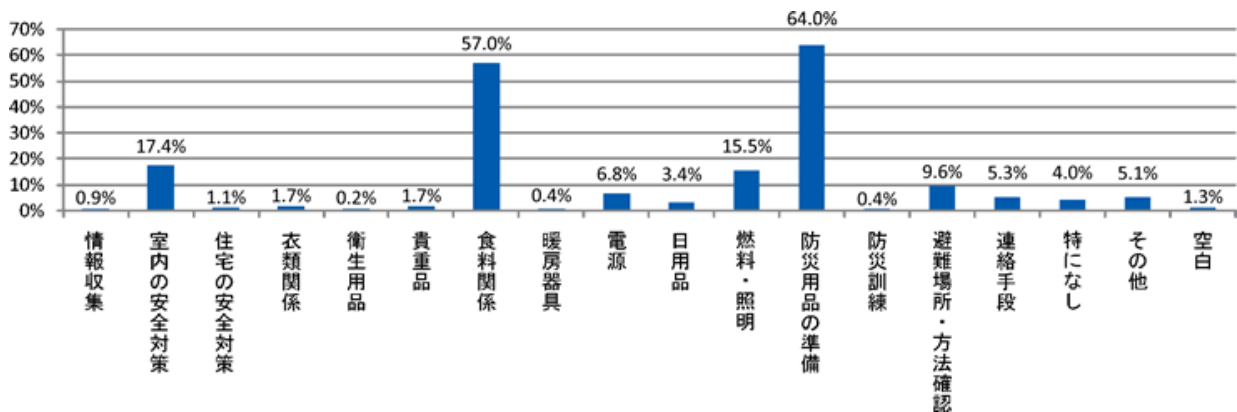
(1)防災に関するどんな知識や情報が役に立ちましたか？
「防災の規範・マニュアル」に関する知識が役に立ったという回答が全体の約67%



(2)震災直後のライフラインや生活情報を何で得ましたか？
ラジオから情報を得たという回答が全体の約84%



(3)震災後、地震・津波に備えてどんなことをしていますか？
防災用品や食料・燃料を準備するという回答が多かった



(4)震災の一日前に戻れるとしたら、何をしますか？(任意回答)
今回の被災後、食料等の物資の入手が困難であったことが反映されている

